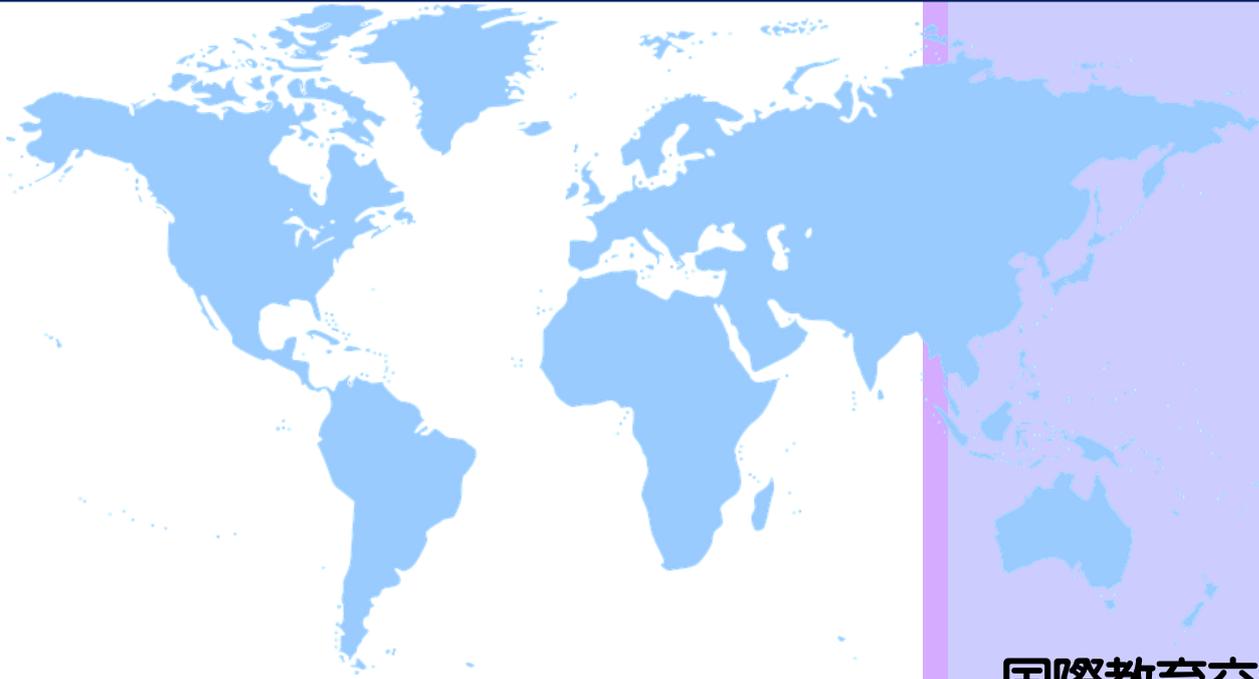


2025 年度

熊本県立大学

留学・海外研修プログラムガイド

Prefectural University of Kumamoto Study Abroad Programs



国際教育交流センター

Center for International  
Education & Exchange (CIEE)

2025 年 4 月発行

# CONTENTS

1-1	韓国 祥明大學校 交換留学	2
1-2	韓国 祥明大學校 短期研修	3
2-1	アメリカ モンタナ州立大学ビリングス校 交換留学	4
2-2	アメリカ モンタナ州立大学ビリングス校 冬期英語研修	5
3-1	台湾 開南大學 交換留学	7
3-2	台湾 開南大學 短期研修	8
4	タイ カセサート大学 短期研修	9
5	フィリピン デラサール大学 CIESOL オンライン留学	10
6	その他の留学プログラム	11
7	留学のための支援制度	12
8	海外渡航時の届出・留意事項等	13
9	国際教育交流センター(CIEE)より	14

## 国際教育交流センター(CIEE)

窓口時間：平日 午前8:30～午後5:15

※土曜日、日曜日、祝日、振替休日及び年末年始は休業日

場 所： グローカル棟 2 階

M a i l: [ciee@pu-kumamoto.ac.jp](mailto:ciee@pu-kumamoto.ac.jp)

Phone: 096-234-6867

# 1. 韓国 祥明大<sup>さんみよん</sup>學校

## 1-1 交換留学 3月～12月（10ヶ月間）

※今年度の日程は、決まり次第掲示や学生ポータルサイトでお知らせします。

### ① 応募条件

- ・本学在学中（本学に授業料を支払う。）の学部学生であること。
- ・学業・人物ともに優れていること（累積 GPA2.5 以上が目安）
- ・派遣までに授業履修のための韓国語学習が可能であること。  
韓国語能力試験（TOPIK）3級以上及びそれに相当する韓国語能力が必要。
- ・健康面に不安がないこと。
- ・留学先での品行に留意し、大学の規則・指示に従うこと。
- ・本学の国際交流に関して積極的に貢献すること。

### ② 選考方法

本学国際教育交流センター運営委員による学内選考会（面接）を実施

### ③ 申請書類（国際教育交流センターで配付。学生ポータルサイトよりダウンロードも可能。）

- ・留学申請書
- ・レポート（志望動機、留学中に学びたいこと等）1,000文字程度
- ・成績証明書（日本語）
- ・韓国語能力試験（TOPIK）のスコアシート

### ④ 単位認定

履修した科目の内容が、本学の科目の内容と一致する場合に限り、教授会の承認を経て、単位が認められることがあります。

### ⑤ 必要経費

- ・授業料相互不徴収（授業料を本学に支払い、祥明大學の授業料は免除）
  - ・先方の大学の授業料（約90万円）は全額免除。県立大授業料約54万円の納付は必要
  - ・宿舍は原則として寮へ入居。寮費：年間約20万円
  - ・その他必要経費（危機管理サービス会費+保険料：約8万円、渡航費：往復約5万円～10万円、その他：教材費、手数料、使用料、雑費、渡航前のビザ申請や予防接種の費用等）
- ※ビザ申請の際に、10,000ドル（約155万円）以上の預金証明が必要となります。

※費用は、為替レートや諸事情により変動します。

### ⑥ スケジュール（予定）

～8月中旬	募集期間
9月	学内選考会（面接）、推薦決定
11月	祥明大學校に入学願書提出
12月	入学許可書を受領、ビザ申請
2月末	渡航、オリエンテーション
3月	授業開始
12月	帰国

## 1-2 短期研修 9月中旬（8日間）

※今年度の日程は、決まり次第掲示や学生ポータルサイトでお知らせします。

### ① 概要

9月中旬の8日間、祥明大 schools 日本語専攻の学生と交流しながら、韓国語学習、韓国文化体験、百済文化探訪、ソウル市内研修等などに参加できる充実したプログラム内容です。（内容は変更になる場合もあります。）

### ② 対象

本学の在籍生であれば学年・学科を問わず参加できます。

※定員（8名）を超える応募があった場合は、書類選考を行う場合があります。

### ③ 申請書類（国際教育交流センターで配付。学生ポータルサイトよりダウンロードも可能。）

- ・参加申込書
- ・同意承諾書
- ・研修生カード

### ④ 必要経費

約9万円程度

- ・渡航費
- ・雑費（パスポート申請、海外危機管理サービス会費+保険料、準備費、小遣い等）

※後援会員は「海外留学・研修等助成事業」助成金（1.5万円）の申請ができます。

### ⑤ スケジュール（予定）

～7月中旬	募集期間
7月下旬	航空券手配、航空券代入金
8月中旬	第1回参加者説明会 危機管理サービス会費・保険料入金等
9月上旬	第2回参加者説明会 奨学金・助成金申請手続き等
9月中旬	短期研修
9月末以降	留学報告書提出 奨学金・助成金の交付



### 祥明大 schools について

設立 1937年  
所在地 大韓民国 忠清南道  
学生数 約12,000人  
学部 語文学、産業、デザイン等



大学サイト

## 2. アメリカ モンタナ州立大学ビリングス校 (MSU-B)

### 2-1 交換留学 9月～5月 (9ヶ月間)

※今年度の日程は、決まり次第掲示や学生ポータルサイトでお知らせします。

#### ① 応募条件

- ・本学在学中（本学に授業料を支払う。）の学部学生であること。
- ・英語での授業履修が可能であること（基準：TOEFL iBT®68 点以上、ITP®515 点以上が目安）  
※基準点以下の場合でも派遣されることはありますが、未受験は派遣不可です。
- ・学業・人物ともに優れていること（累積 GPA2.5 以上が目安）
- ・健康面に不安がないこと。
- ・留学先での品行に留意し、大学の規則・指示に従うこと。
- ・本学の国際交流に関して積極的に貢献すること。
- ・留学対策講座を受講すること。
- ・事前に冬期英語研修（詳細は2-2に記載）の参加を推奨

#### ② 選考方法

申請書類に基づき、本学国際教育交流センター運営委員による学内選考会（面接）を実施

#### ③ 申請書類（国際教育交流センターで配付。学生ポータルサイトよりダウンロードも可能。）

- ・留学申請書
- ・英文エッセイ（自己PR）A4サイズ1枚程度。Wordで作成すること。
- ・成績証明書（日本語）
- ・TOEFL iBT®、又は ITP®のスコアシート

#### ④ 単位認定

履修した科目の内容が、本学の科目の内容と一致する場合に限り、教授会の承認を経て、単位が認められることがあります。

#### ⑤ 必要経費

- ・授業料相互不徴収（授業料を本学に支払い、モンタナ州立大学の授業料は免除）
- ・先方の大学の授業料（約340万円）は全額免除。県立大授業料・約54万円の納付は必要
- ・宿舍は原則として寮へ入居 寮費+食費 約144万円
- ・その他必要経費（危機管理サービス会費+保険料：約10～15万円、渡航費：往復約30万円、その他：教材費、手数料、使用料、雑費、渡航前のビザ申請や予防接種の費用等）  
※ビザ申請の際に、144万円以上の預金証明が必要となります。

※費用は、為替レートや諸事情により変動します。

⑥ スケジュール（予定）

11月	募集期間
12月～	留学対策講座「入門編」（全3回） ※ MSU-B 留学希望者は、受講必須（有料）
1月	学内選考会（面接）、推薦決定
2月～3月	MSU-B に入学願書提出 Winter ESL Program（参加を推奨）
5月～	入学許可書を受領 留学対策講座「直前準備編」（全3回） ※ MSU-B 留学決定者は、受講必須（有料）
6月	ビザ申請
8月末	渡航・オリエンテーション
9月	授業開始（Fall & Spring semester）
翌年5月中旬	帰国

2-2 モンタナ州立大学 冬期英語研修 2月～3月（約4週間）

※今年度の日程は、決まり次第掲示や学生ポータルサイトでお知らせします。

① 概要

Winter ESL Programとして、2月下旬から3月下旬までの約4週間、午前中に英語研修を受けながら、ホームステイなどを通してアメリカの日常生活を体験します。英語のクラスだけではなく、現地学生との交流、観光、各種イベントなど充実したプログラム内容です。

② 対象

本学の在学生であれば学年・学科を問わず参加できます。英語力の条件は特にありませんが、研修前には Intensive English や留学生による語学講座に参加したり、Global Lounge を利用したりするなどして、英語力向上を目指しましょう。

※定員（10名）を超える応募があった場合、また先方の受入可能人数を超過した場合は、書類選考を行う場合があります。また、最小催行人数（8名）に満たない場合は、催行されない場合もありますのでご了承ください。

③ 必要経費

約80万円程度

- ・プログラム参加費 約35万円（\$2,500）
- ・渡航費 35万円前後
- ・雑費（パスポート申請、危機管理サービス会費+保険料、準備費、小遣い等）

※費用は、為替レートや諸事情により変動します。

※熊本県立大学短期派遣留学生支援奨学金（11万円）の申請ができます。

※後援会員は「海外留学・研修等助成事業」助成金（3万5千円）の申請ができます。

- ④ 申請書類 (国際教育交流センターで配付。学生ポータルサイトよりダウンロードも可能。)
- ・MSU-B 冬期研修 (ESL) 参加申込書
  - ・同意承諾書
  - ・Winter ESL Program Application/Host Family Preference
  - ・ホストファミリーへの自己紹介文 (WORD で作成、英文で A4 用紙 1 枚程度、写真添付)
  - ・(所有している場合) パスポートのコピー

⑤ スケジュール (予定)

11月	募集期間
12月初旬	催行決定 第1回参加者説明会 航空券手配、航空券代・海外旅行傷害保険費用入金 等
1月下旬	第2回参加者説明会 奨学金・助成金申請手続き、プログラム参加費入金 等
2月下旬～3月下旬	Winter ESL Program
3月末以降	留学報告書提出 奨学金・助成金の交付



モンタナ州立大学ビルングス校について

設 立 1927年  
所在地 アメリカ合衆国  
モンタナ州ビルングス  
学生数 約4,200人  
学 部 ビジネス、文理等



大学サイト

## 3. 台湾 開南大學

### 3-1 開南大學 交換留学 9月～6月(10ヶ月間)

**NEW**

※9月～1月までの5ヶ月間の留学とすることも可

※2025年4月21日(月) 17:00 申込締切

本学では、新たに学生交流協定を締結した開南大學との間で留学生相互派遣を実施することになりました。開南大學では、台湾の学生や他国からの留学生とともに英語でビジネスに関する知識を学べる International Honors Program (IHP) を受講することができます。また、レベルに応じた中国語の科目も履修することができます。

#### ① 応募条件

- ・本学在学中(本学に授業料を支払う。)の学部学生であること。
- ・学業・人物ともに優れていること(累積 GPA2.5以上が目安)
- ・CEFR B1 レベル以上の英語能力を有すること(TOEIC® 600点、TOEFL iBT® 42-71が目安)
- ・健康面に不安がないこと。
- ・留学先での品行に留意し、大学の規則・指示に従うこと。
- ・本学の国際交流に関して積極的に貢献すること。

#### ② 選考方法

面接(4月下旬実施予定)、学業成績、申請書類などを総合して選考します。  
本学国際教育交流センター運営委員による学内選考会(面接)を実施

#### ③ 申請書類(様式は国際教育交流センターで配付)

- ・留学申請書
- ・レポート(志望動機、留学中に学びたいこと等)1,000文字程度
- ・成績証明書(日本語)
- ・TOEIC®又は TOEFL iBT®のスコアシート

#### ④ 単位認定

履修した科目の内容が、本学の科目の内容と一致する場合に限り、教授会の承認を経て、単位が認められることがあります。

英語でビジネスに関する科目の講義が行われる IHP コースの履修

※中国語科目を中心に履修することも可。詳しくはCIEEに相談してください。

#### ⑤ 必要経費

- ・授業料相互不徴収(授業料を本学に支払い、開南大學の授業料は免除)
  - ・宿舎は原則として寮へ入居。寮費：年間約15万円
  - ・その他必要経費(危機管理サービス会費+保険料：約8万円、渡航費：往復約10万円、その他：教材費、手数料、使用料、雑費、渡航前のビザ申請や予防接種の費用等)
- ※ビザ申請の際に、3,000ドル(約45万円)以上の預金証明が必要となります。

※費用は、為替レートや諸事情により変動します。

⑥ スケジュール（予定）

4月	募集期間 4月21日（月）17：00 申込締切
4月末	学内選考会（面接）、推薦決定
5月	開南大學に入学願書提出
7月	入学許可書を受領、ビザ申請
9月	渡航、オリエンテーション、授業開始
翌年7月	帰国

3-2 開南大學 短期研修 8月中旬～下旬（15日間）

※今年度の日程は、決まり次第掲示や学生ポータルサイトでお知らせします。

① 概要

8月中旬～下旬にかけて、開南大學（桃園市）の寮に約2週間滞在し、中国語または英語の授業を受けながら、現地の学生との交流、台湾文化体験、市内の散策等にも参加できるプログラムです。

② 対象

本学の在学生であれば学年、学科を問わず参加できます。参加に際して中国語／英語力の条件はありません。 ※ 募集定員 3～4名

③ 必要経費

20万円程度

（プログラム参加費約11万円、航空券、食費、海外危機管理サービス会費、保険料等）

※費用は、為替レートや諸事情により変動します。

※後援会員は「海外留学・研修等助成事業」助成金（1万5千円）の申請ができます。

④ スケジュール（予定）

6月	募集期間
7月	参加者説明会 航空券手配、航空券代・海外旅行傷害保険費用入金 等
8月中旬～下旬	台湾・開南大學短期研修
9月中旬	留学報告書提出 奨学金・助成金の交付



開南大學について

設立 2000年  
所在地 台湾桃園市  
学生数 約4,700人  
学部 商、運輸観光、情報、人文社会学等



大学サイト

## 4. タイ カセサート大学

### カセサート大学 短期研修 2月中旬～3月下旬（13日間）

※今年度の日程は、決まり次第掲示や学生ポータルサイトでお知らせします。

#### ① 概要

2月下旬～3月上旬にかけてカセサート大学（バーンケーンキャンパス）の寮に約2週間滞在し、文化体験やタイ語研修等を通してタイの社会・文化に触れるとともに、学生同士の直接対話により相互の交流を深めることを目的に実施するプログラムです。

#### ② 対象

本学の在学生であれば学年、学科を問わず参加できます。参加に際して英語力の条件はありません。 ※ 募集定員 12 名程度まで

#### ③ 必要経費

15万円程度

(航空券、食費、移動費（日本国内、現地空港～大学間）、海外危機管理サービス会費、保険料等)

※費用は、為替レートや諸事情により変動します。

※後援会員は「海外留学・研修等助成事業」助成金（2万円）の申請ができます。

#### ④ スケジュール（予定）

11月	募集期間
12月初旬	催行決定
1月中旬	第1回参加者説明会 航空券手配、航空券代・海外旅行傷害保険費用入金 等
2月中旬	第2回参加者説明会 奨学金・助成金申請手続き、プログラム参加費入金 等
2月下旬～3月下旬	タイ・カセサート大学短期研修
3月中旬	留学報告書提出 奨学金・助成金の交付



#### カセサート大学について

設立 1943年  
所在地 タイ王国 バンコク市  
学生数 約58,000人  
学部 農、ビジネス、水産、  
人文科学、教育等



大学サイト

## 5. フィリピン デラサール大学 CIESOL オンライン留学

デラサール大学 短期オンライン留学 9月8日(月)～9月26日(金)

※2025年5月30日(金) 17:00 申込締切

### ① 概要

9月初旬から3週間(1クラス2時間1日2コマ、週5日 合計60時間)、本学の協定校であるフィリピン デラサール大学の付属語学学校 CIESOL (The Center for International English for Speakers of Other Languages) が提供する **オンライン留学プログラム** です。それぞれのレベルに合ったコースを受講することが可能で、英語力に自信がない方や留学をしたいけれど迷っている方、夏休みに集中的に英語力をアップしたいという方にもお勧めです。

### ② 対象

本学の在学生であれば学年、学科を問わず参加できます。参加に際して英語力の条件はありません。(レベルに応じたクラス分け参考の為、事前に TOEIC®等のスコア記入の他、プレースメントテスト、ZOOMによる面談があります。)

### ③ 単位認定

令和5年度(2023年度)以降の入学者は、Global Languages (全学共通科目) の単位認定対象のプログラムとして1単位を取得できる 可能性があります。※詳細は [共通教育センター](#)へ

### ④ 必要経費

プログラム参加費 約50,000円～60,000円程度

※費用は、為替レートや諸事情により変動します。

※後援会員は「海外留学・研修等助成事業」助成金(1万円)の申請ができます。

### ⑤ 申請書類

ポータルサイトより必要事項を入力の上申込手続きを行ってください。

### ⑥ スケジュール(予定)

4月～5月	募集期間 <b>5月30日(金) 申込締切</b>
7月	デラサール大学からのプログラム参加承諾 受講料納入
8月	プログラム受講クラスの決定
9月	オンライン留学
10月初旬	留学終了後、成果報告書、アンケートを提出 助成金(後援会会員のみ)申請手続き
12月	TOEIC® IP 受験(成果確認のため、参加者は全員受験)



### デラサール大学について

設立 1911年  
所在地 フィリピン マニラ  
学生数 約23,000人  
学部 教育、理学、社会科学、経営  
人文科学、情報科学、教養、行政等



CIESOL サイト

## 6. その他の留学プログラム

国際教育交流センターでは、学外で募集している留学・研修プログラムについても案内しています。(パンフレット等も配布しています。)

### SAF (Study Abroad Foundation)の留学プログラム

#### ① 概要

SAF が提携している欧米やオセアニアの約 50 の大学の中から留学プログラム (2 週間短期からサマーセッション、1 年間の長期プログラムまであり) を選ぶことができます。入学手続きや滞在先の手配等は SAF からのサポートがあります。

#### ② 対象

本学の学生であれば、学年、学科を問わず申し込むことができます。出願の際に求められる英語力や GPA は参加するプログラムによって異なります。

#### ③ 費用

60～80 万円…2 週間、300～600 万円…1 年間

(プログラム参加費、SAF による各種サポートに係る費用)

※留学先やプログラムにより異なります。また、渡航費や現地生活費も留学先により異なる為、上記の金額には含まれていません。

▶ 詳細については、SAF のウェブサイトをご確認ください。

<https://japan.studyabroadfoundation.org/>



### トビタテ！留学 JAPAN

#### ① 概要

文部科学省がオールジャパンで取り組む留学促進キャンペーン。民間寄附による奨学金を給付する官民協働海外留学支援制度「新・日本代表プログラム」をフラッグシップ事業として展開しています。充実した事前・事後研修もあり、学生等の自由な海外留学を産・学・官協働で支援しています。

#### ② 対象

本学の学生であれば、学年、学科を問わず申し込むことができます。申込時の成績・語学力は不問ですが、参加するプログラムによって求める人材像が異なります。

#### ③ 費用

※留学先やプログラムにより異なります。また、渡航費や現地生活費も留学先により異なります。

▶ 詳細については、トビタテ！留学 JAPAN のウェブサイトをご確認ください。

<https://tobitate-mext.jasso.go.jp/>



## 7. 留学のための支援制度

### (1) 交換留学のための奨学金

交換留学生として決定した方は、次のいずれかの奨学金を申請することができます。

- ・日本学生支援機構の「海外留学支援制度（短期派遣）」  
【給付】アメリカ：月額11万円 / 韓国：月額9万円 / 台湾：月額8万円
- ・「熊本県立大学短期派遣留学生支援奨学金制度」  
【給付】アメリカ：月額11万円 / 韓国：月額9万円 / 台湾：月額8万円
- ・その他学生支援機構の貸与型奨学金 一種及び二種

### (2) MSUB 冬季英語研修 ESL 参加者のための奨学金

上記プログラムに参加する学生は、次の奨学金を申請することができます。

- ・「熊本県立大学短期派遣留学生支援奨学金制度」  
【給付】アメリカ：11万円

### (3) 後援会海外留学・研修等助成金

後援会に加入している学生が、本学から紹介する留学プログラムに限らず、勉学の一環として海外の大学及び研修機関等において一定期間以上の留学・研修等を行う場合、助成金を申請できます。

金額：1～7万円（現地での修学期間により異なる※オンライン留学は一律1万円）

対象：正味の留学または研修等期間が4日間以上のもの

申請：渡航の1カ月前までに後援会事務局（学生支援課内）に申請が必要

- ▶ その他詳細は、後援会ウェブサイトをご確認ください。

<https://puk-kouenkai.jp/application.html>



### (4) その他学外奨学金

日本学生支援機構(JASSO)海外留学支援サイト <http://ryugaku.jasso.go.jp/>

海外留学奨学金パンフレット <http://ryugaku.jasso.go.jp/publication/pamphlet/>

## 8. 海外渡航時の届出・留意事項等

### (1) 海外渡航・滞在時の連絡先の届出について

研修や留学、旅行等で海外へ渡航する場合は、災害や事件・事故等が発生した際の連絡手段を確保するため、必ず渡航前に「海外渡航・滞在時の連絡先届出書」を国際教育交流センターへ提出してください。

届出書の様式は、国際教育交流センターで配布しているほか、本学ホームページから

<https://www.pu-kumamoto.ac.jp/international/study-abroad/>

PDF形式でダウンロードすることもできます。

海外渡航・滞在時  
の連絡先届出書



### (2) 海外渡航・滞在時の手引き

国際教育交流センターでは「海外渡航・滞在時の手引き」を作成・配布しています。

海外へ渡航する際はこの手引を熟読し、緊急連絡先を各自記入して携帯してください。

こちら、本学ホームページからPDF形式でダウンロードすることができます。

海外渡航・滞在時  
の手引き



### (3) 海外危機管理サービスへの加入

本学では、海外留学する学生の渡航先でのさまざまなトラブルに対応するため、日本エマーゼンシーアシスタンス株式会社の提供する「OSSMA(Overseas Students Safety Management Assistance) Plus」を導入しています。

- ・留学生危機管理サービス (OSSMA) <https://emergency.co.jp/service/education/>

これは、渡航先でのトラブルに対応するサポートの提供や、医療保険を含む海外医療アシスタンスの提供を行うサービスで、本学が実施する留学プログラムで渡航する場合（学生交流協定、学術交流協定等に基づき実施される海外派遣プログラム、カリキュラムに定められた留学、海外実習、その他学長の認めるもの）、原則的に全員加入する必要があります。この場合、会費の一部を本学が負担します。

また、**個人的に手配した留学や研修**に参加する場合も加入可能です。加入を希望する場合は、渡航の1か月前までに国際教育交流センターへご連絡ください。

**※後援会に加入している学生は「留学生危機管理サービス助成金」を申請できます。**

### (4) 海外安全情報の入手について

安全に海外へ渡航・滞在するためには、最新の安全情報の入手が不可欠です。

渡航前に、「たびレジ」（滞在が3ヶ月以上の場合は在留届）に登録しましょう。

在外公館が出す緊急一斉通報や最新海外安全情報メール等を受け取ることができます。

- ・外務省海外旅行登録「たびレジ」 <https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/>

また、渡航先・滞在先の国・地域の最新安全情報を「海外安全ホームページ」で随時確認するようにしましょう。

- ・外務省「海外安全ホームページ」 <http://www.anzen.mofa.go.jp/index.html>

## 9. 国際教育交流センター(CIEE)より

### (1) 在学中の留学を希望する皆さんへ

各プログラムによって対象者（語学力の条件）、派遣期間、費用が異なります。必要な情報を確認した上で、計画的に留学に向けての準備を進めましょう。

**※掲載情報は予定です。諸事情により変更になる場合もありますので、掲示板やポータルサイトで国際教育交流センターからの情報をよく確認してください。**

### (2) 語学力アップのために

国際教育交流センターでは、語学学習に役立つ教材（DVD、書籍、英字新聞、雑誌、ボードゲーム等）が利用できます。各種語学検定（TOEIC®、TOEFL iBT®、英語検定、中国語検定、韓国語能力検定等）関連書籍、洋書、については貸出も行っていきますので是非利用してください。

### (3) 各プログラムに参加した学生の体験談、その他イベント情報について

国際教育交流センターでは、**留学相談会（毎週第4水曜日他）**を開催しています。留学・海外研修プログラム制度の説明、留学までどのような準備が必要か、費用や奨学金についても説明します。留学経験者の体験談を聞き直接質問をすることもできます。また、本学のホームページでは、交換留学に参加した学生の体験談（海外留学報告書）を掲載しています。

- ・ 交換留学体験談（海外留学報告書）

<https://www.pu-kumamoto.ac.jp/international/student-voices/>



国際交流の「お知らせ」ページでは、各プログラムに参加した学生の体験談の他、国際教育交流センターのGlobal Loungeにて行うCafé イベント情報やその他の交流イベント情報を掲載しています。海外からの留学生と交流できる機会でもありますので是非チェックしてください。

- ・ 国際交流「お知らせ」

<https://www.pu-kumamoto.ac.jp/international/>



**イベント情報は学生ポータルサイトでも随時案内していきます！**



#### 国際教育交流センター(CIEE)

窓口時間：平日 午前 8:30～午後 5:15

※土曜日、日曜日、祝日、振替休日及び年末年始は休業日

場 所：グローバル棟 2 階

M a i l : [ciee@pu-kumamoto.ac.jp](mailto:ciee@pu-kumamoto.ac.jp)

Phone: 096-234-6867